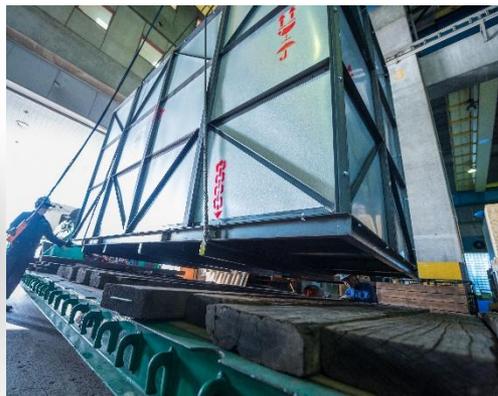


2025年3月期 決算説明会

地球をつつむ思いやり
ロジスティクスパートナー サンリツ

株式会社サンリツ
2025年6月4日

東証スタンダード
【証券コード：9366】



本日のご説明内容

1. 2025年3月期決算概要
2. 2024年3月期～2026年3月期中期経営計画
3. 2026年3月期 業績予想
4. サステナビリティへの取組み
5. Appendix
 - ・2025年3月期 連結貸借対照表
 - ・2025年3月期 連結キャッシュ・フロー計算書
 - ・外部環境

1. 2025年3月期決算概要

1. 2025年3月期決算概要

2. 2024年3月期～2026年3月期中期経営計画

3. 2026年3月期 業績予想

4. サステナビリティへの取組み

5. Appendix

1-1. 2025年3月期決算概要

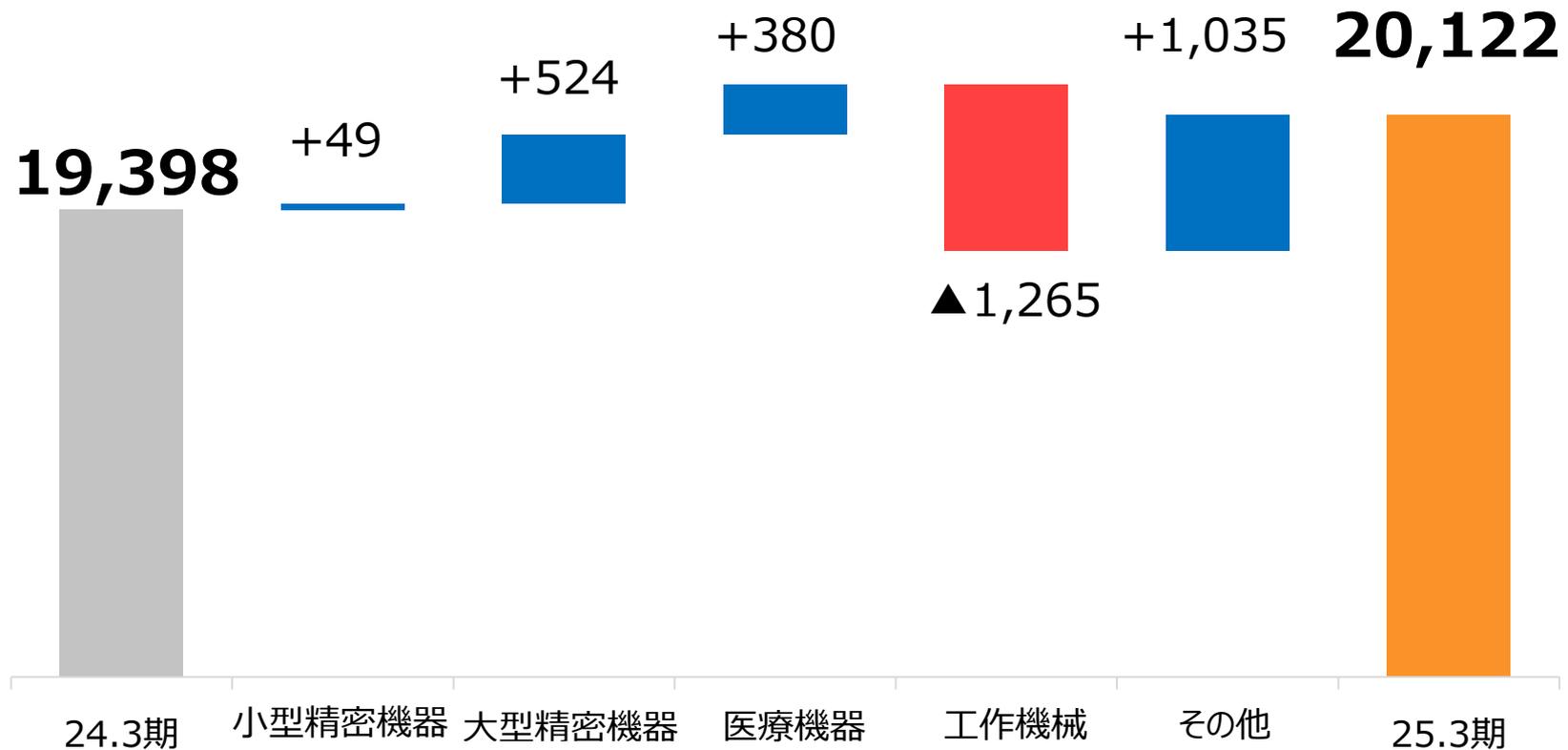
- 売上高** ・主に主要顧客の生産調整等の影響で工作機械の輸出取扱い減少
 ・半導体製造装置及び自動車関連部品の輸出取扱いや電力変換装置の取扱いが好調に推移
- 営業利益** ・半導体製造装置及び自動車関連部品の輸出取扱いが好調に推移
- 当期純利益** ・中国子会社株式譲渡に係る特別損失の発生

単位：百万円	2024年3月期	2025年3月期	前年比 増減	業績予想	予想比増減
売上高	19,398	20,122	+723	20,500	▲1.8%
売上原価	15,024	15,721	+697	-	-
(売上原価率)	77.5%	78.1%	+0.7pt	-	-
販売管理費	3,508	3,365	▲142	-	-
(販売管理費比率)	18.1%	16.7%	▲1.4pt	-	-
営業利益	865	1,034	+169	920	+12.4%
(営業利益率)	4.5%	5.1%	+0.7pt	4.5%	+0.7pt
経常利益	786	802	+15	900	▲10.9%
当期純利益※	572	468	▲103	620	▲24.5%
(当期純利益率)	3.0%	2.3%	▲0.6pt	3.0%	▲0.6pt

※ 当期純利益：親会社株主に帰属する当期純利益及び純損失を示します。以降のページ同様です。

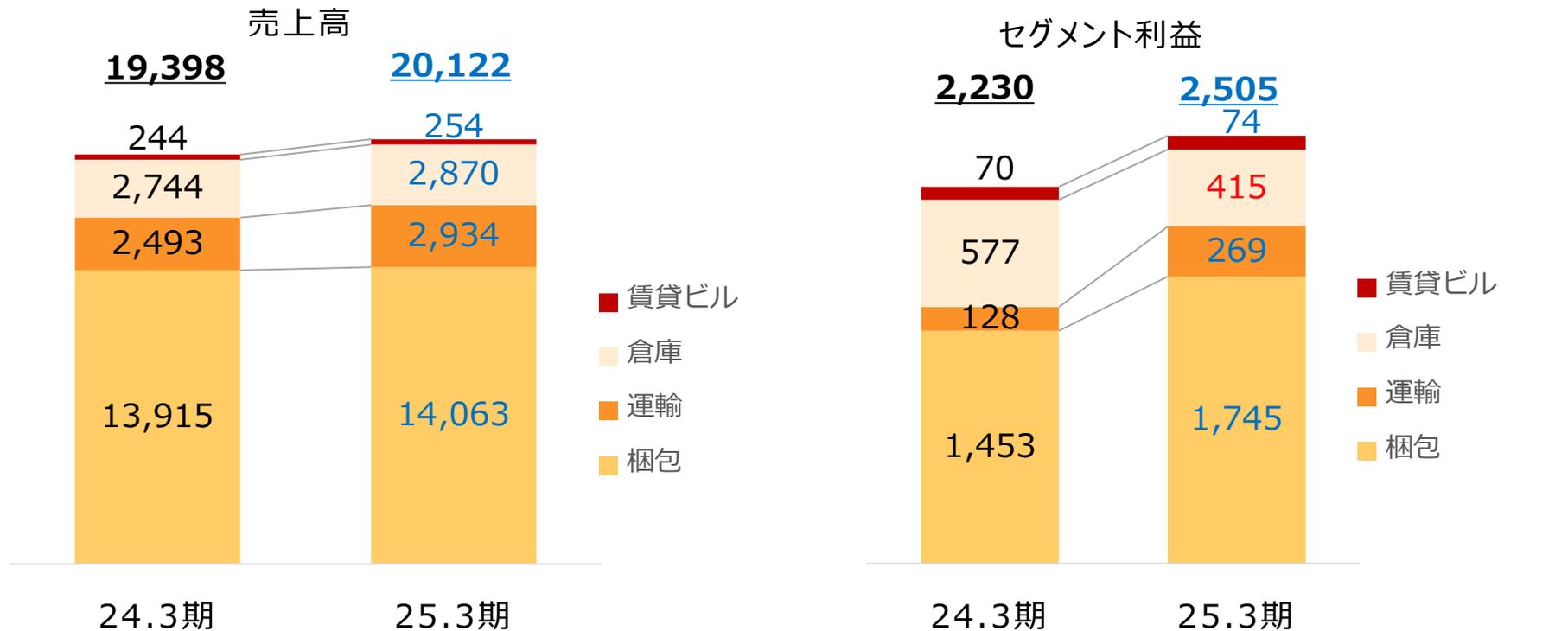
1-2. 取扱製品群別売上高増減

- ・工作機械は生産調整の影響で輸出取扱いが減少
- ・大型精密機器は半導体製造装置及び電力変換装置の取扱いが好調
- ・その他は自動車関連部品が取扱い好調



単位：百万円

1-3. セグメント別実績



梱包

主要顧客の生産調整等の影響で工作機械の輸出取扱いが減少した一方、半導体製造装置及び自動車関連部品の輸出取扱いや電力変換装置の取扱いが好調に推移したことにより、増収増益

運輸

前年大幅に減少していた医療機器の取扱いが復調したことに加え、小型精密機器の取扱いも好調に推移したこと及び外注費の値上がり分について顧客への価格転嫁を進めたことにより、増収増益

倉庫

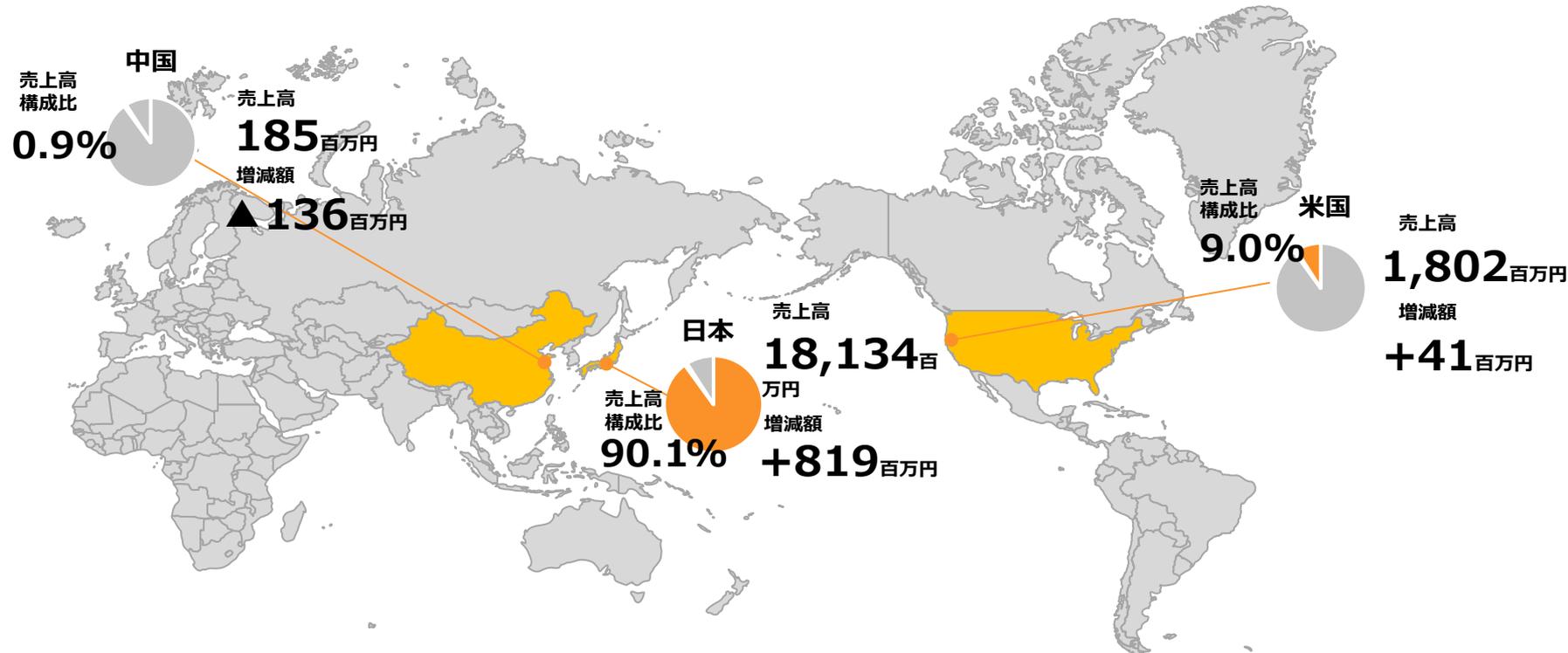
前年増加した半導体製造装置の出荷待ち製品の保管が減少したものの、新たに開設した府中倉庫の稼働により増収。顧客の倉庫集約により生じた空き倉庫スペースへの客付けが遅れていることに加え府中倉庫開設に係る費用の増加により、減益

賃貸ビル

本社ビルが満床で稼働しているため、増収増益

1-4. 地域別売上高

- ・日米は好調な推移となるも、中国は引き続き不調
- ・2025年3月31日付で中国子会社の全株式を譲渡



USD/JPY=151.58

CNY/JPY=21.02

2. 2024年3月期～2026年3月期 中期経営計画

1. 2025年3月期決算概要
2. 2024年3月期～2026年3月期中期経営計画
3. 2026年3月期 業績予想
4. サステナビリティへの取組み
5. Appendix

2-1. 事業環境トレンド



2-2. 中期経営計画の概要

中・長期ビジョン

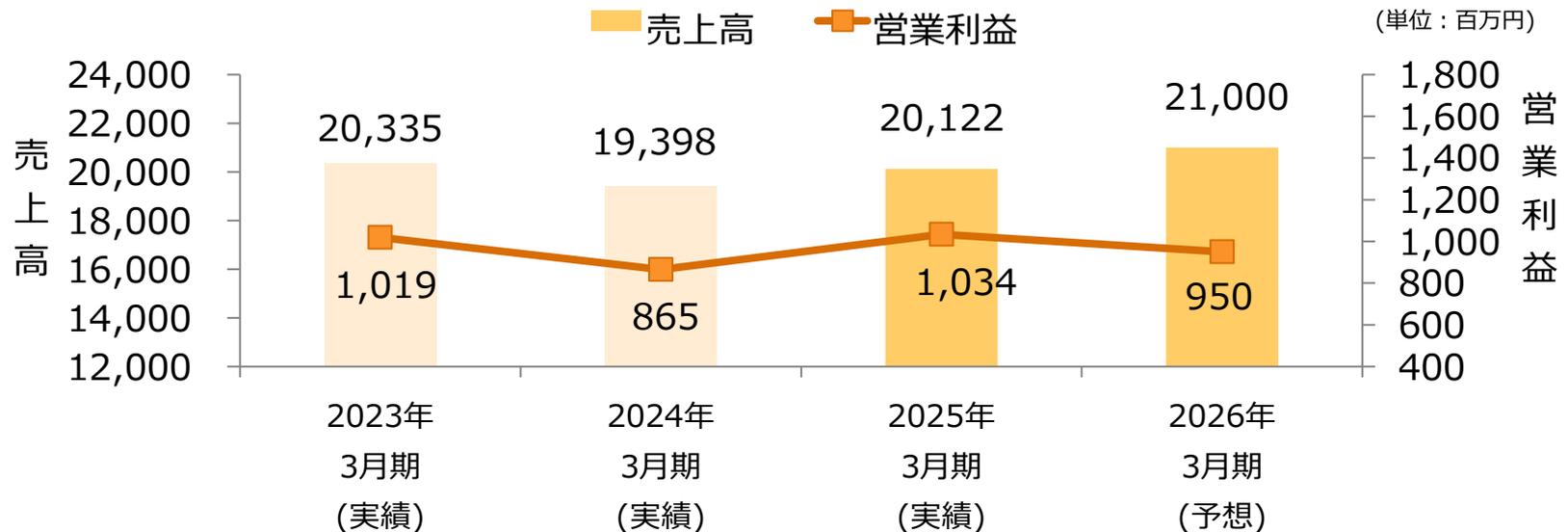
オペレーションからソリューションへ

『ソリューション』

お客様との対話を繰り返すことで、今まで引き出せなかったニーズだけでなく、お客様さえ気づいていない真のニーズを引き出し解決する「ソリューション」の力を身に着けていく。

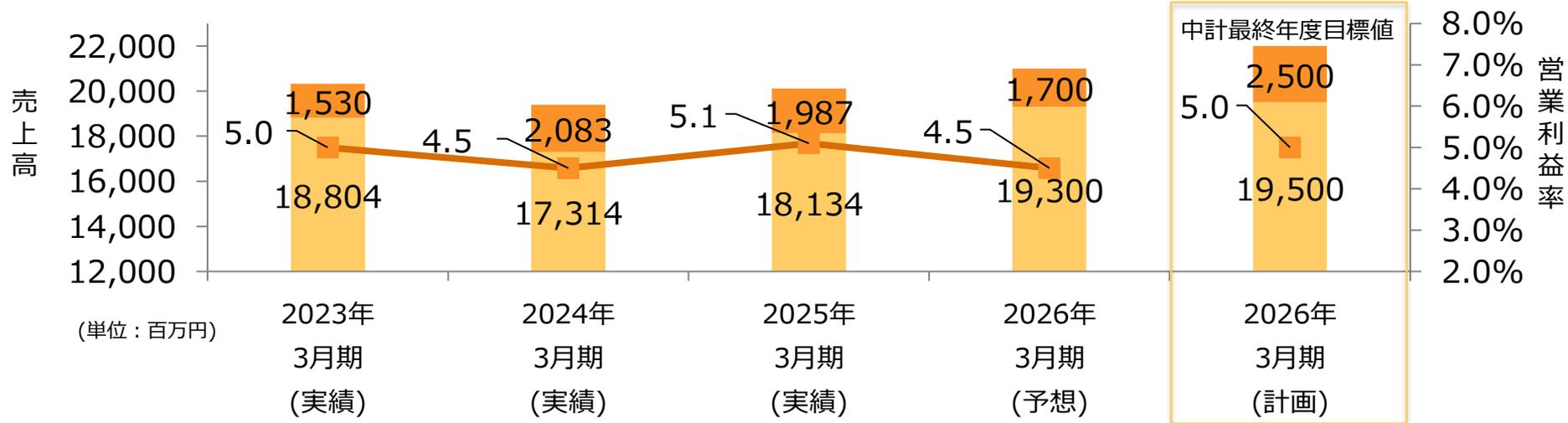
2-3. 中期経営計画の概要（経営目標）

2026.3 売上高	22,000 百万円	2026.3 営業 利益	1,100 百万円	2026.3 営業 利益率	5.0%
伸び率	8.2%	伸び率	7.9%	伸び率	—
2023.3 売上高	20,335百万円	2023.3 営業 利益	1,019百万円	2023.3 営業 利益率	5.0%



2-4. 中期経営計画の概要（国内海外比較）

重要指標：2026年3月期 営業利益率5.0% ■ 国内売上高 ■ 海外売上高 —■— 連結営業利益率



連結	2023年3月期 (実績)	2024年3月期 (実績)	2025年3月期 (実績)	2026年3月期 (予想)	2026年3月期 (計画)
売上高	20,335	19,398	20,122	21,000	22,000
国内	18,804	17,314	18,134	19,300	19,500
海外	1,530	2,083	1,987	1,700	2,500
営業利益	1,019	865	1,034	950	1,100
国内	907	654	656	800	880
海外	112	211	378	150	220
営業利益率	5.0%	4.5%	5.1%	4.5%	5.0%

(単位：百万円)

2-5. 中期経営計画の進捗

事業戦略	進捗
収益性の向上	<ul style="list-style-type: none"> 適切な値上げの交渉を進め、運輸事業において利益率は前期比4.1pt上昇 各セグメントにおいて材料費・人件費の上昇に伴う適正価格の追求
設備投資	<ul style="list-style-type: none"> 成田新倉庫及びSLA Georgia Branchへの投資
DX	<ul style="list-style-type: none"> ピッキング分析ツールを用いた効率化の実現 労働力の創出目標1000Hに対し、実績1011H達成 ロジメーターによるデータ収集から具体的改善へ
サステナビリティの取り組み	<ul style="list-style-type: none"> チャーター便から混載便への切り替え、積み合せ輸送、JITBOXの利用などにより輸送台数減少を顧客に提案・実施
事業運営の基盤強化	進捗
人材育成計画	<ul style="list-style-type: none"> 社内での梱包教育を継続的に実施 顧客専属の営業担当を配置し真のニーズを引き出す
サステナビリティ	<ul style="list-style-type: none"> ダイバーシティPT主催で女性/男性社員交流会開催 職場環境アンケートの実施



【米国西海岸 新倉庫完成】
2023年10月稼働開始
現在満床で稼働中

オーバーヘッドクレーン 30トン2基
7トン・3トンフォークリフト 各1台
敷地面積5,548㎡(1,678坪)
延床面積2,508㎡(760坪)



【ロジメーターの導入】
倉庫内の作業内容を可視化することにより、ムリ・ムダ・ムラの削減をすすめ、人員配置の効率化を図る

2-6. 中期経営計画の進捗（村山事業所府中倉庫本稼働）

事業戦略	進捗
顧客理解深化によるソリューション提案	<ul style="list-style-type: none"> ・主要顧客外部倉庫の集約提案により村山事業所府中倉庫本稼働へ
	 <ul style="list-style-type: none"> ・顧客と共にAUTOSTOREなどDX設備を導入し省人化、省力化 ・顧客工場に隣接した立地を活かしJIT納品を実現
名称 SANKEILOGI府中	
所在地 東京都府中市武蔵台一丁目1-3	
交通 国立府中ICから3.6km 北府中駅から徒歩10分	
敷地面積 約16,877㎡（5,105坪）	
延床面積 約39,617㎡（11,984坪）	
当社賃借面積 1階、4階 15,659.03㎡（4,736坪）	 <ul style="list-style-type: none"> ・施設には従業員用カフェテリアを完備 快適な空間を確保

2-7. 中期経営計画の進捗

事業戦略	進捗
シームレスな国際一貫物流サービスを推進し、輸出入案件の拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・米国西海岸新倉庫稼働により、シームレスな国際一貫物流サービスの拡張へ ・米国南東部のジョージア州サバナ港に新倉庫建設中（2025年7月竣工予定）
成田地区の事業拡大	<ul style="list-style-type: none"> ・新倉庫の事業計画策定及びシンジケートローンの契約完了（2026年6月竣工予定） ・ターゲット企業の獲得に向け営業戦略会議を毎月実施



成田地区新倉庫は5月着工



ジョージア州サバナ倉庫は2025年7月竣工予定

3. 2026年3月期 業績予想

1. 2025年3月期決算概要
2. 2024年3月期～2026年3月期中期経営計画
3. 2026年3月期 業績予想
4. サステナビリティへの取組み
5. Appendix

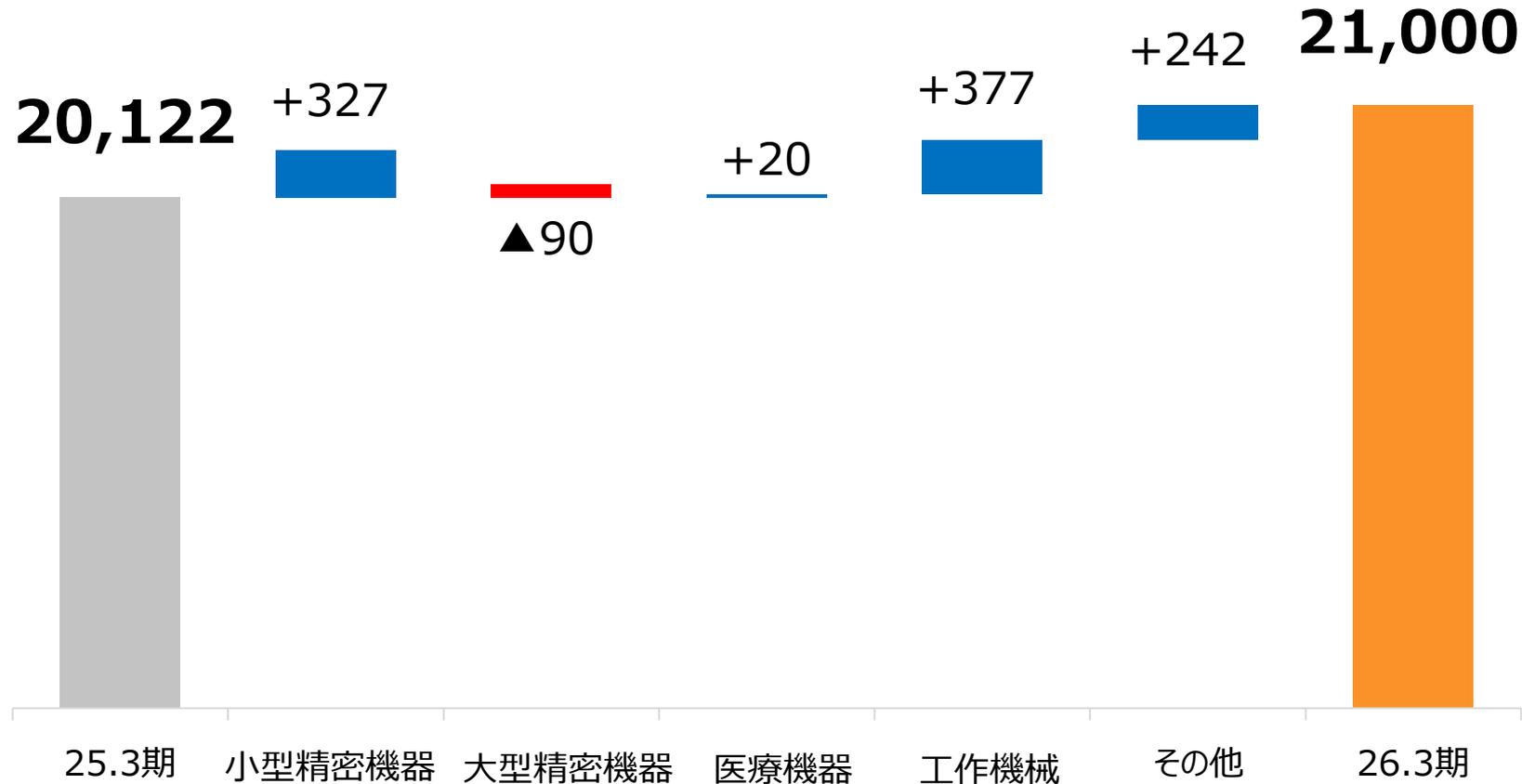
3-1. 連結業績予想

府中倉庫本格稼働及び工作機械の取扱い復調による増収を見込む

単位：百万円	2025年3月期 (実績)	2026年3月期 (予想)	増減	増減率 (単位：百万円)
売上高	20,122	21,000	+878	+4.4%
売上原価	15,721	16,610	+889	+5.7%
(売上原価率)	78.1%	79.1%	+1Pt	-
販売管理費	3,365	3,440	+75	+2.2%
(販売管理費比率)	16.7%	16.4%	▲0.3Pt	-
営業利益	1,034	950	▲84	▲8.1%
(営業利益率)	5.1%	4.5%	▲0.6pt	-
経常利益	802	730	▲72	▲9.0%
当期純利益	468	490	+17	+4.7%
(当期純利益率)	2.3%	2.3%	±0pt	-
(参考) 設備投資	1,510	4,300		
(参考) 減価償却費	832	850		

3-2. 取扱製品群別売上予想

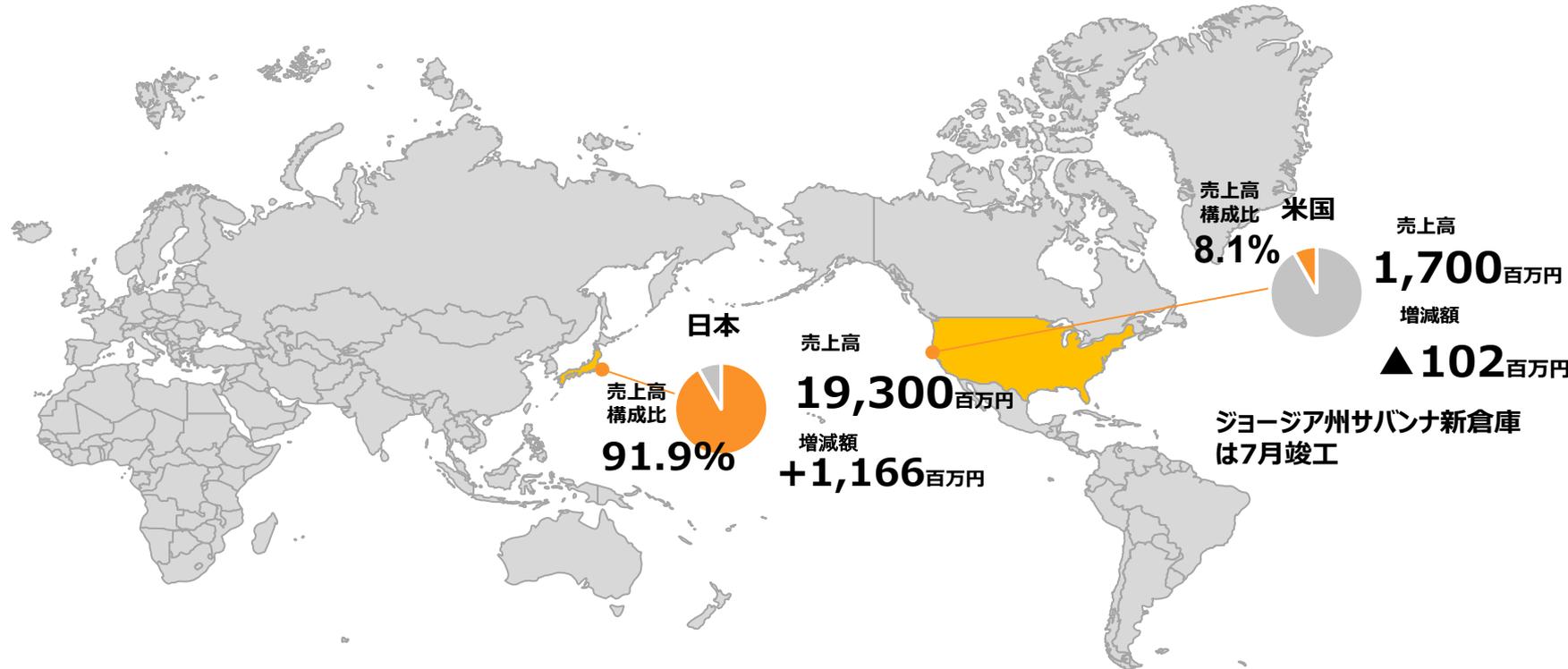
- ・日本での工作機械取及び小型精密機器扱いの増加を見込む
- ・中国子会社の譲渡により大型精密機器は減少する見込み



単位：百万円

3-3. 地域別業績予想

- ・日本は村山事業所府中倉庫本稼働及び工作機械取扱いの復調による増収見込み
- ・米国は顧客の調達方法変更に伴う売り上げ減少を見込む



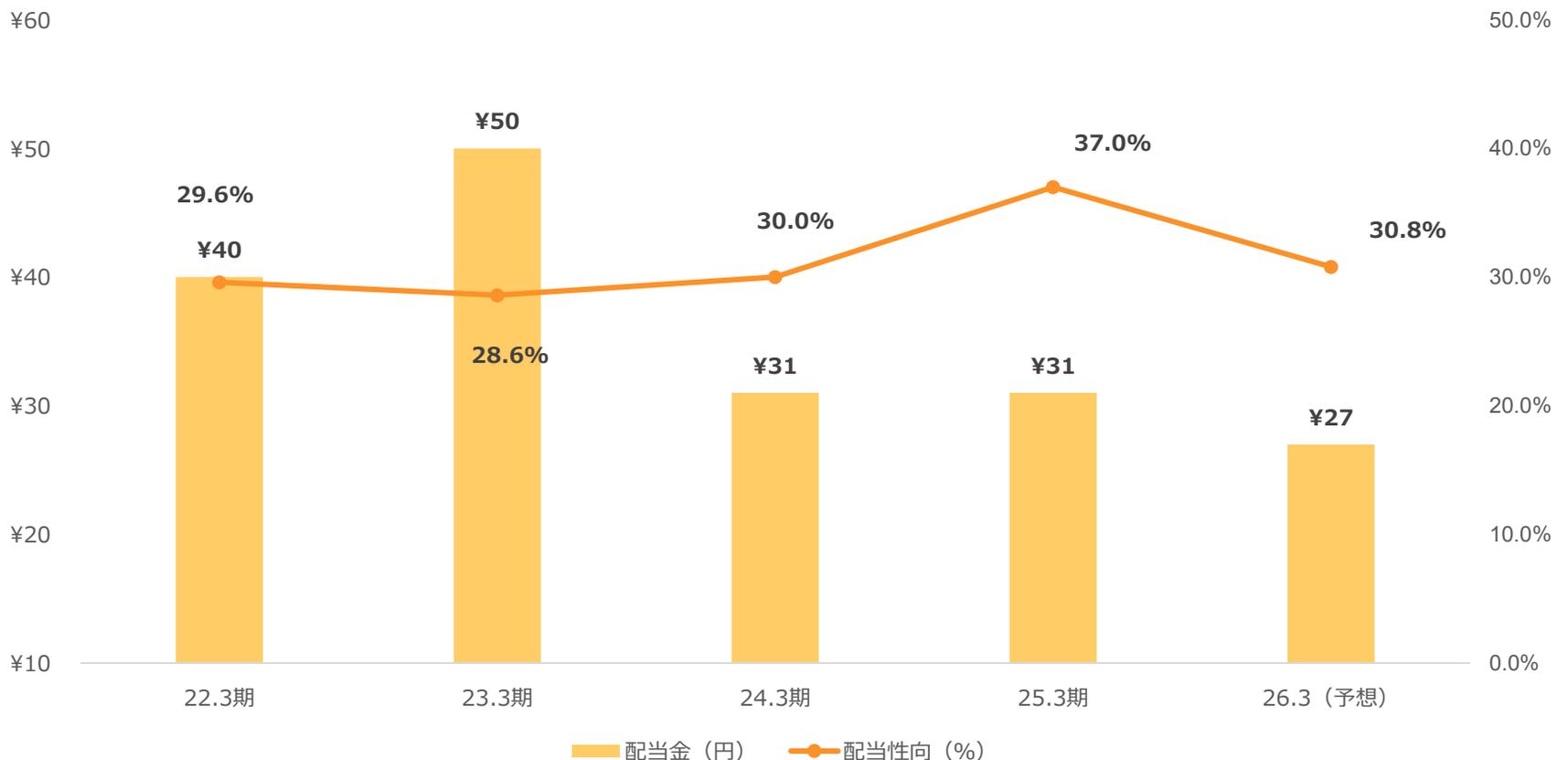
USD/JPY=149.00

3-4. 配当方針

株主還元方針：連結配当性向30%を目途に検討

2026.3期：配当性向30%程度を維持

2025.3期：1株当たり31円を配当



4. サステナビリティへの取組み

1. 2025年3月期決算概要
2. 2024年3月期～2026年3月期中期経営計画
3. 2026年3月期 業績予想
4. サステナビリティへの取組み
5. Appendix

4-1. サステナビリティ基本方針の策定

— サステナビリティ基本方針 —

サンリツグループは、「美しく魅力のある会社サンリツの実現を目指します」との企業理念を踏まえ、
誠実な事業活動を通じて、社会の持続的成長に貢献します。

- 1 「経営品質の向上」のため、コーポレート・ガバナンスの強化に取り組んでいきます。
- 2 物流の課題をソリューションすることで、新しい価値を創造します。
- 3 すべての人々の人権を尊重し、ダイバーシティ&インクルージョンを推進します。
- 4 安全・安心で働きがいのある職場環境を実現していきます。
- 5 お取引先様、従業員、株主、地域の皆様等のステークホルダーと積極的にコミュニケーションを取ること
で、「物流品質の向上」につなげていきます。

4-2. サステナビリティ浸透への取り組み

PivottAサステナを導入し、従業員へのサステナビリティ意識の浸透を促進



導入目的	サステナビリティ意識の浸透と成果の可視化
対象者	全従業員
発信頻度	2週間に1回 (2024年度は計24本)
効果測定	1年に一回テスト実施

PivottA
サステナ

公式キャラクターの
びぼたんが
動画をナビゲート



3分の動画で
気軽に学べる!

身近なテーマから深掘りの特集まで
動画コンテンツ300本以上!

4-3. ダンボールアートコンテストの開催

楽しみながらサステナビリティについて学ぶ機会を提供



みんなの本気作品 待ってるぞ!

サンリツ ダンボールアートコンテスト

大人も! 子供も!

どなたでも応募可能

グループでの作品OK!
一人何点でも応募OK!

小中学生は特別賞あり

特別賞 賞金5万円(2作品)
Quoカード10000円分
(小中学生のみ対象) 最大1000円分

夏休み工作 自由研究にも

募集期間 2025.6/1 → 9/5

6/1 Sun → 9/5 Fri

受賞作品発表: 2025年12月12日(金)
(ダンボール・アートの日)

ゲスト審査員 < Fuyuki Shimazu >
捨てられたダンボールで 世界とつながるアーティスト

見た目に美しいものももちろん 実用的なもの、使ったら楽しいもの 工夫を凝らしたアイデア作品 完成して終わりではなく その先にあるものや 自由に発想して製作してください

Profile 島津冬樹 Fuyuki Shimazu
1987年生まれ、多摩美術大学卒業後、広告制作会社勤務を経てアーティスト。2009年、ダンボールで財布を作り始める。自身を通じて廃棄物削減する「ダンボール」(2018)はSDG19など世界の映画祭で賞状を受賞。賞状に「自分にはとてつもない「超能力」があるのだから、2020年 red dot design museumに 作品出展。2023年度より横浜国立大学非常勤講師。

詳細・お申込みはこちら
サンリツ ダンボールアートQ
https://srt-art.com

サンリツ ダンボールアートコンテスト

リサイクルダンボールのアート作品を通じて、サステナビリティや環境に優しい素材の可能性を考える機会を提供します。創造力あふれる作品から、新たな魅力を見い出しましょう。

応募資格

- 【対象者】 どなたでも応募可能(グループでの作品も可能) さらに、小中学生は特別賞のチャンス!
- 【年齢制限】 なし(未成年者は保護者の同意が必要)
- 【応募人数】 1人何点でも応募可能 最大100名

作品規定

- 【テーマ】 素材感を活かした立体作品 (アート作品やクラフト作品)
- 【サイズ制限】 縦・横・高さの合計が80cm以内 (小さなものでも可)
- 【使用可能材料】 使用済みのダンボールを使い、素材感を活かした作品を募集。
OK: ガムテープやボンド、他の素材を装飾として使用する可。
NG: 新品ダンボール、スプレーなどでの色付け
- 【オリジナル性】 未発表のオリジナル作品に限る (著作権のあるものはNG)

審査

【審査基準】

- ① 独創性 (オリジナリティあふれるアイデア)
- ② 表現力 (ダンボールの特性を活かした造形美)
- ③ サステナビリティ (リサイクルや環境への意識が感じられる作品)
- ④ 完成度 (仕上がり之美しさ、技術的な工夫)

【審査】 サンリツ社員と島津冬樹氏(ゲスト審査員)による厳正な審査で受賞作品を決定

【審査スケジュール】

- 9/5(金)23:59まで…… 応募締切
- 10月 中旬頃…… 一次審査結果(候補者に事務局より連絡)
- 11月 中旬頃…… 二次審査
- 12/12(金)(ダンボールアートの日)…… 受賞作品発表

受賞・表彰

- 1位 **グランプリ** 賞金10万円
- 2位 **優秀賞** 賞金5万円
- 3位 **特別賞** Quoカード1,000円分

【受賞作品発表】
2025年12月中旬に「サンリツ ダンボールアートコンテスト特設サイト」「サンリツHP」などで発表

注意事項・規約

- 著作権等：応募作品の著作権は応募者に帰属します。ただし主催者(サンリツ)は、応募・展示・プロモーションにおいて、応募作品を無制限に複製で使用・改変・頒布できるものとします。
- 作品の返却：いかなる場合においても作品の返却は致しません。
- 禁止事項：著作権・第三者の権利を侵害する作品の応募禁止。
- 作品の破壊等：作品の取り扱いには最善の注意をしますが、ダンボールという性質上、審査や輸送の過程で変形したり、破損したりする場合があります。その場合につきましては主催者は一切責任を取りません。
- トラブル対応：応募作品に限り、第三者との間で発生したトラブルは、応募者自身が責任を負い対応することとなります。

応募方法 参加費無料

【応募期間】 2025年 6月1日(日)~9月5日(金) 23:59まで

【応募方法】 「サンリツ ダンボールアートコンテスト」特設サイトから応募

【出品物】 ① 作品の全体写真(3枚程度) ② タイトル、アピールポイントなど

「サンリツ」が心掛けていること
内容品を守ることは当然ですが、特にその製品材料を取り扱うシチュエーションを考慮してあります。梱包出荷の作業仕様だけではなく、サブライチエーション全体の運用を配慮した環境材料の選定、廃棄物減少・工数削減を兼ねた設計が心がけてあります。

主催者: 株式会社サンリツ

4-4. ダイバーシティ・職場環境の向上

ダイバーシティPT



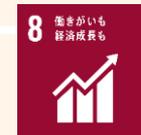
女性・男性従業員へのヒアリング

- ・人事制度、設備、会社の文化の3つの切り口から提案

女性・男性交流イベントの実施

- ・女性活躍の場面を見る、知る機会の創出

職場環境の向上



- ・空調機3基の導入に加え断熱材の設置
- ・各拠点に空調服や熱中症対策グッズの配布

4-5. サンリツ卓球部の活動

◆ 概要

- ・卓球部を1979年に創設 ・日本卓球リーグ女子1部に所属



◆ 卓球を通じた交流

- ・サンリツ京浜事業所内にて、第24回卓球教室 開催

◆ 直近の主な戦績

- ・2024年度 内閣総理大臣杯 日本卓球リーグプレーオフ JTTLファイナル4 第3位
- ・天皇杯・皇后杯2025年全日本卓球選手権大会（女子ダブルス）**準優勝**



梅村優香・塩見真希



卓球教室の様子



※ 当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づき記述したものでありますが、この記述は、将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により異なる可能性があることをご留意ください。

問い合わせ先：企画部

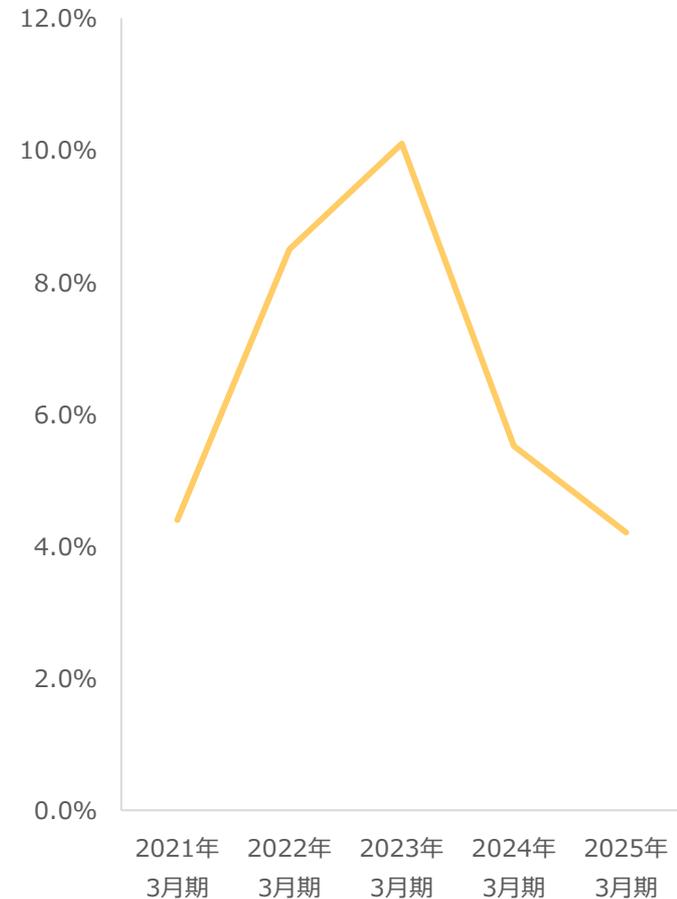
5. Appendix

1. 2025年3月期決算概要
2. 2024年3月期～2026年3月期中期経営計画
3. 2026年3月期 業績予想
4. サステナビリティへの取組み
5. Appendix

2025年3月期連結貸借対照表

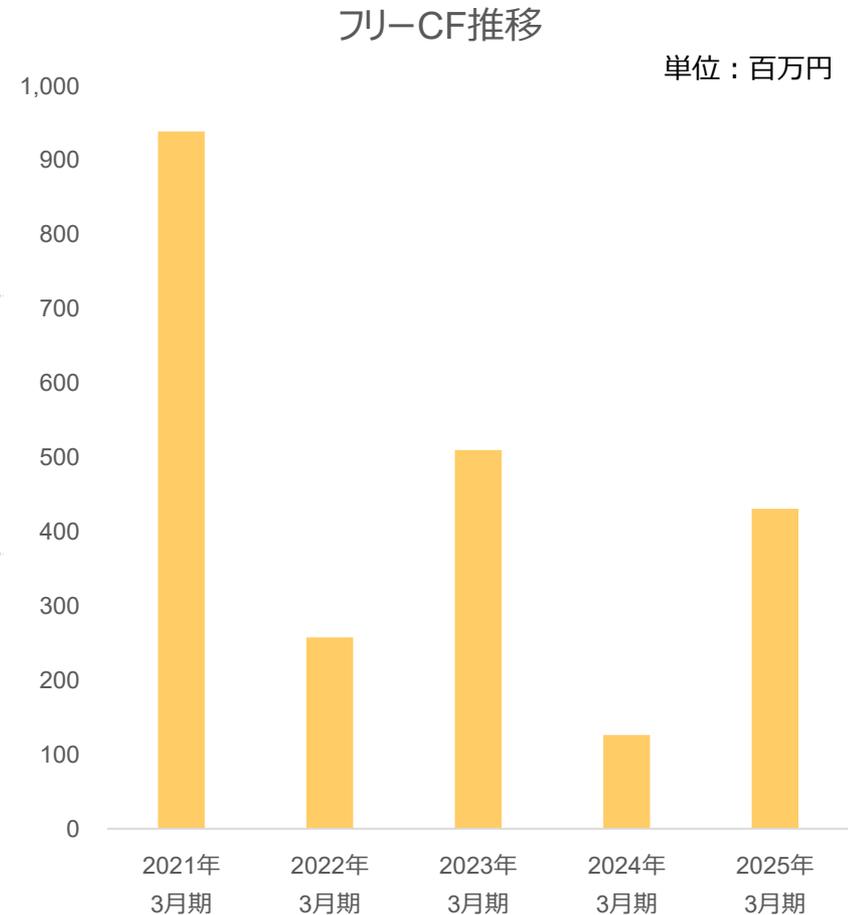
(百万円)	2024年 3月末	2025年 3月末	前期比増減
流動資産	6,446	8,515	3,317
固定資産	14,909	16,158	1,248
有形固定資産	12,505	13,580	1,074
無形固定資産	242	190	▲51
投資その他の資産	2,161	2,387	+226
資産合計	21,356	24,674	+3,317
流動負債	5,745	6,713	+967
固定負債	4,834	6,163	+1,329
負債合計	10,579	12,877	+2,297
純資産合計	10,777	11,796	+1,019
負債及び純資産合計	21,256	24,674	+3,317
売上高当期純利益率	3.0%	2.3%	▲0.6
流動比率	112.2%	126.9%	+14.6
自己資本比率	49.7%	47.2%	▲2.6
ROE	5.5%	4.2%	▲1.3

ROE推移



2025年3月期連結キャッシュフロー計算書

(百万円)	2024年 3月末	2025年 3月末
営業活動によるC/F	1,103	1,663
うち税金等調整前当期純利益	768	688
うち減価償却費	769	832
うち前渡金の増減額 (▲は益)	0	▲422
うち未払費用の増減額 (▲は減少)	0	230
投資活動によるC/F	▲976	▲1,231
うち有形固定資産の取得	▲856	▲1,000
差入保証金の差入による支出	2	▲127
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	0	▲54
財務活動によるC/F	▲677	1,061
うち短期借入金の純増減額 (▲は減少)	2,00	▲100
うち長期借入による収入	3,500	5,100
うち長期借入金の返済による支出	▲3,684	▲3,500
うちリース債務の返済による支出	▲223	▲229
換算差額	45	90
現金及び現金同等物の増減額	▲505	1,583
現金及び現金同等物の期末残高	2,220	3,803

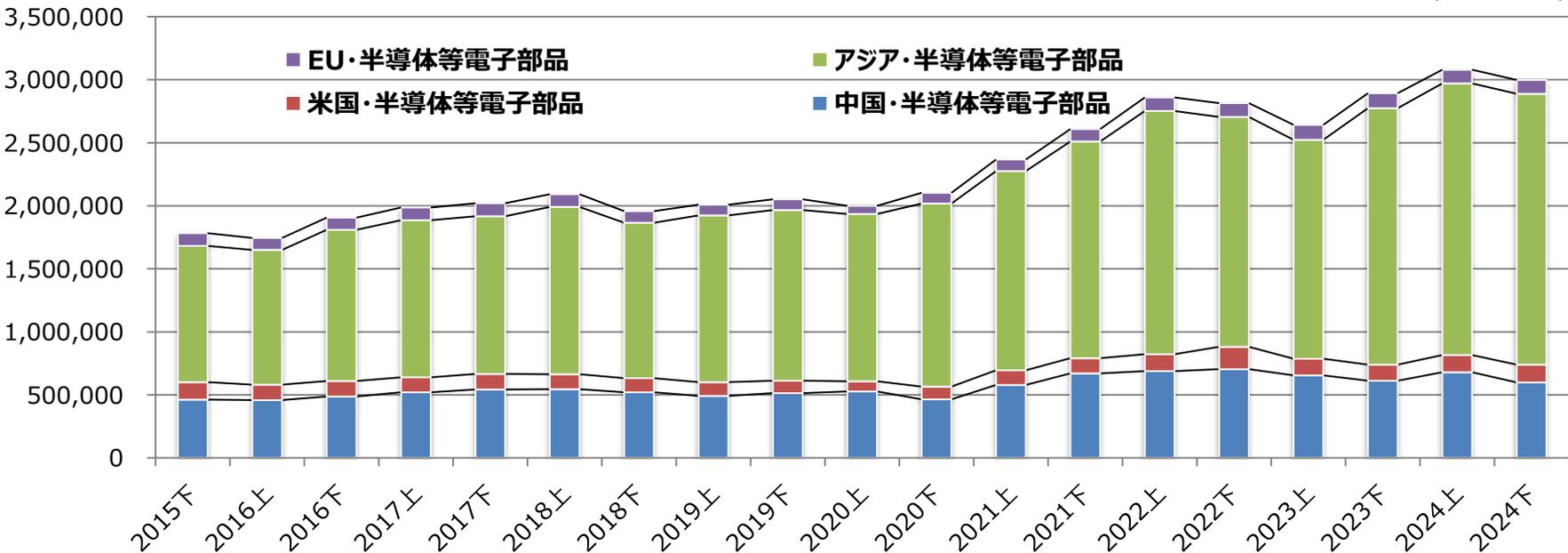


【参考】外部環境(～2024年度下期)

品目別輸出金額 年別推移 (半導体等電子部品)

※半導体等電子部品…熱電子管、個別半導体、ICなど

(単位：百万円)



・需要の高まりにより増加傾向にあるが、米中の対立による影響懸念。

出典：財務省貿易統計より

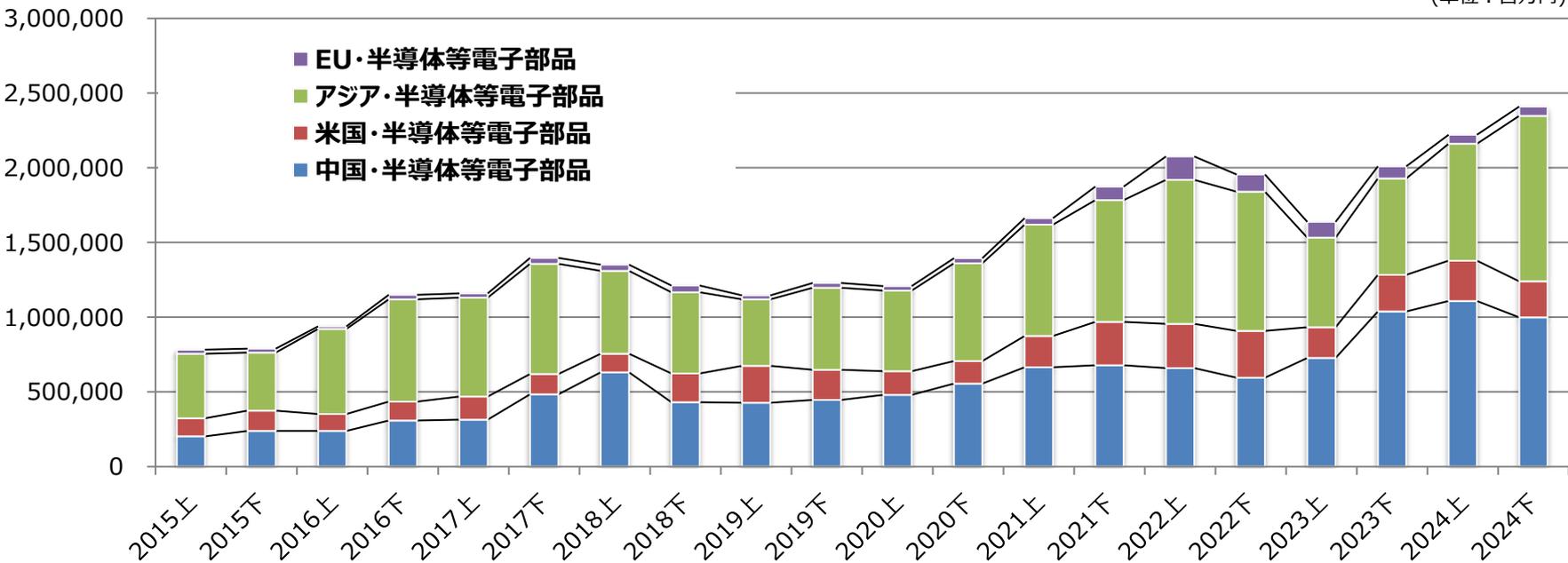
【参考】外部環境(～2024年度下期)

品目別輸出金額 年別推移 (半導体製造装置)

※半導体等製造装置…半導体ボール又は半導体ウエハー製造用の機器

半導体デバイス又は集積回路製造用の機器

(単位：百万円)



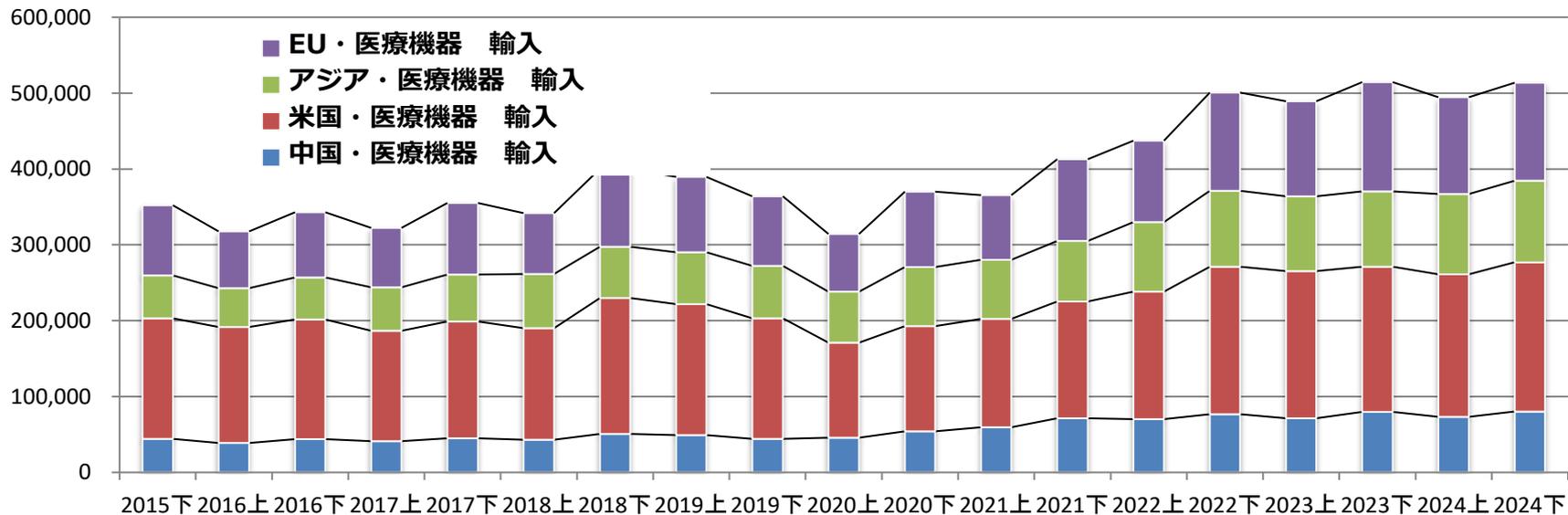
・2022年下期にかけて増加傾向がみられたが、2023年上期で急激に減少し底打ちか。 出典：財務省貿易統計より

【参考】外部環境(～2024年度下期)

品目別輸入金額 年別推移 (医療機器)

※医療機器…医療用または獣医用機器、診断用電気機器、エックス線などを使用する機器など

(単位：百万円)



・コロナ禍以降増加傾向にあり、おおむね堅調な推移となっている

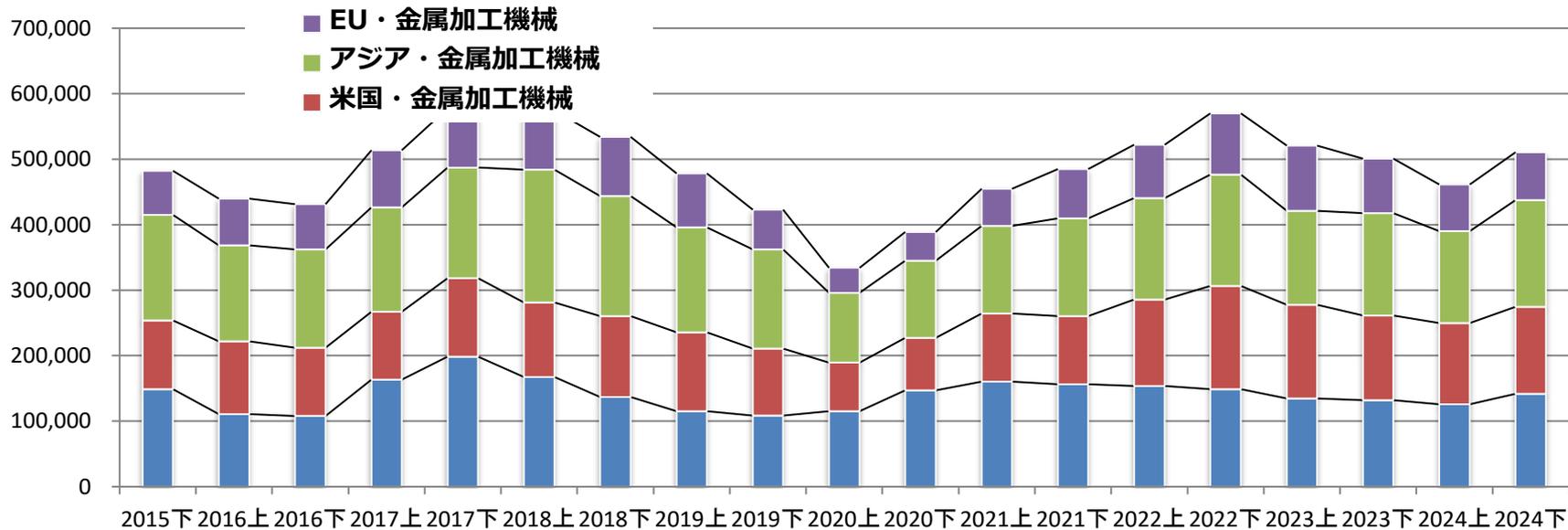
出典：財務省貿易統計より

【参考】外部環境(～2024年度下期)

品目別輸出金額 年別推移 (金属加工機械)

※金属加工機械…旋盤、研削盤、金属加工用のマシニングセンターなどその他の加工機械

(単位：百万円)



・金属加工機械はシクリカルな業界動向であるが、2024年上期で底打ちか。

出典：財務省貿易統計より